

川柳 さいたま

第55回 さいたま川柳大会・誌上大会号

暑中風交



ニホンアマガエル

2019年
8月号 (No.717)

日川協加盟

巻頭言

生の声とごんじゆ

願法みつる

今年の大会の日は、予報通りの梅雨の入り。各地で紫陽花の雨が降る中、多くのお客様をお迎えすることができた。事前の誌上大会では、北海道から沖縄までの柳人の参加を頂いた。投句を整理しながら、毎年の顔触れ（お名前）に会えることが、なんとも心嬉しいひと時であった。ところで今回の大会会場では、主催側として気になることが二つあった。敢えて述べさせて頂く。

先ず暗号句の出現である。今回の例は、原作者が会場に居られご指摘を頂いた。当然、提出者も会場に居られ、暗号を指摘すると素直に認めた。生のご指摘は有り難かった。

次に、会場からの呼名漏れが多かったことである。何故だろう。披講が、投句者に的確に届いていないのである。わが国上代の詩歌は、リズムカルな口誦表現から始まって来たことが伝承されている。歌垣や歌合の掛け合いも、座の文芸であり、まさに生の声の世界だ。煽煽と語られてきた音律を、忙しい現代人も味わいたいものである。

今風の川柳大会も敢えて言えば、披講する選者と呼名する投句者の掛け合いである。生の声の交流であり役者振りでもある。大和の時代にも通じる、情の世界であろう。IT時代にも、生の声が文芸の基本的な媒体である。

八月号 目次

表紙（ニホンアマガエル）
巻頭言 生の声ということ
目次
願法みつる

川柳大会スナップ集
大会選者一覧

誌上大会・選者別入選句
川柳大会・課題別入選句

誌上大会入賞者・入選句
川柳大会各題三才句・入賞者

ご芳志御礼・大会スナップ2
大会参加者一覧

わたしの好きな句
日日是好

彩玉集―同人吟
雑詠

七七句
交替鑑賞（七月号から）

編集余話（富士山）
題詠 六月締切「大きい」「宇宙」「企てる」

さいたま七月句会「楽しい」「チャンス」「包む」
「出番」「飛ぶ」「映像的」

暑中風交
大会案内 定立川柳大会・なや誌上・飾飾・すすむし誌上・市川

編集さろん
句会案内

藤原まさし
願法みつる選
萩原 龍声選
堀江太田史